

「地劇ミュージカル公開コンペ」実施団体 募集要項

募集主体 マグカル・フェスティバル実行委員会
委員長 松村 幸弘
(神奈川県県民局くらし県民部マグカル担当課長)

1 事業名

地劇ミュージカル公開コンペ

2 事業概要

「地劇ミュージカル公開コンペ」に関して、以下の内容で実施するものとする。

(1) 目的

本県は、文化芸術の魅力で人を引き付け、地域の賑わいをつくり出すマグネット・カルチャー、略して「マグカル」の取組を推進している。

今回、マグカル取組の一環として、「地劇*」(地元の伝説や民話などを題材に盛り込んだ、地域色豊かな劇)の公演を支援し、県民の文化芸術の「鑑賞機会」や「参加機会」の充実に繋げる。

また、地元の伝説等を題材とすることで、その地域の歴史を学ぶ機会となり、地域への愛着、地域の活性化に繋がることも期待できる。

さらに、参加団体にとっては、公開の場で「地劇」を演じ、通常では得られない専門家のアドバイスを得ることにより、今後のさらなる活動の発展に繋がる。

なお、当該事業は、単に劇団等の優劣を競うものではなく、神奈川発の魅力的なコンテンツの創出や地域の魅力の掘り起こしと発信を行い、そうしたコンテンツの担い手となる人材を育成するものとして実施する。

* 各地の歴史・伝統・文化に根差した地域発の演劇を意味する「地劇」は、神奈川県マグカル・テーブル座長を務めるマーケティングコンサルタントの西川りゅうじん氏による造語です。

(2) 事業の概要

地劇ミュージカルの企画・制作・公演等を行う劇団等を募集する。

応募に当たっては、予め書類審査を行うため、「5 参加手続」に記載の企画提案書等を提出する。さらに、書類審査を通過した団体は、県立青少年センターホールで実施する公開コンペにおいて、演目全体の一部を抜粋して演じること(30分を超えないこと)とする。この公開コンペで最優秀作品に選定された団体には、賞金として20万円を贈呈する。

なお、県民の鑑賞機会の充実に繋げるため、最優秀作品は、公開コンペを起算日として1年以内に、地元をはじめとした団体が選定する会場で上演することが望ましい。

(3) 事業の詳細

【第1クール】書類審査

(日時) 平成29年9月下旬(予定)

(審査) 地劇やミュージカル(演技・ダンス・音楽(声楽))等に造詣が深い外部の専門家4名により、企画提案書等(脚本・楽譜・DVD等)の書類審査を行い、優れた提案3~4団体を選定予定。なお、書類審査は、別添、資料1「書類審査採点表」により実施する。

(費用) 企画提案書(脚本・楽譜・DVD等)の提出に係る費用については、自己負担。

【第2クール】公開コンペ

(日時) 平成30年1月28日(日)14時00分～17時00分(予定)

(内容) 企画提案書で提出した演目を題材に、演目全体から抜粋した一部(30分を超えないこと)を演じること。

(会場) 県立青少年センターホール(客席数812名)

(出演) 書類審査を通過した3～4団体による公演

(運営) 株式会社tvkコミュニケーションズ(以下、「当日運営業務委託先」と称する。)

(舞台) 舞台等は、次のような条件とします。

- ・ 舞台(ステージ)は県立青少年センター所有のリノリウムを施工する。
- ・ 舞台(ステージ)前方及び後方に90センチ毎にナンバーを設置する。
- ・ 舞台(ステージ)は全面使用可とする。ただし、回り舞台の利用は不可とする。
- ・ 吊物バトンは利用可能。なお、利用吊物バトンが他団体と重なった場合、演目順番によって吊替え又は共吊になるため、団体同士の協議を行なうこととする。
- ・ 準備転換作業は各団体で行うこと。
- ・ 釘の打ち込みや大きな音が出る転換(準備撤収)は演目終了後、幕間10分間で行うこと。
- ・ 幕間は暗転幕又は緞帳は下ろすこととする。
- ・ その他、舞台技術については、当日運営業務委託先と仕様書に基づき調整する。

(照明)

(i) 照明基本仕込みは下記のとおり。(予定)

- ・ 1SUS 地明り4台3色(#W #31 #86) 斜め2台2色(#35 #78)
- ・ 2SUS 地明り4台3色(#W #31 #86) 斜め3台2色(#35 #78)
- ・ 3SUS Par 4台3色(#78 #22 #40) 5台1色(#W) 斜め3台2色(#W)
- ・ frontside 3台3色(#W #35 #85)
- ・ stageside 2台1色(#W)

なお、出演者用サスライトが必要な場合、当日運営業務委託先が予め用意する図面に、位置・大きさ・人数を記載すること。なお、図面は、書類審査を通過した出演団体の内、サスライトの使用を希望する団体にのみ提供予定。

(ii) センターピンスポットは下記のとおり。(予定)

- ・ 使用は2台までとするが、出演団体側で操作する場合は最大4台まで認める。
- ・ 出演団体でCUEシートを用意し打合せの上、運営業務委託先が操作する。(2台まで)

(iii) 照明オペレーターは下記のとおり。(予定)

- ・ 操作は指定がない限り当日運営業務委託先が行うが、出演団体側で行うことも可とする。
- ・ 運営業務委託先が操作する場合、出演団体でCUEシートを用意すること。
- ・ その他、照明技術については、当日運営業務委託先と仕様書に基づき調整する。

(音響)

- ・ ワイヤレスマイク(ピン、ハンド)は最大6波とする。
- ・ ステージモニタースピーカーはサイドフィル(前・後)とする。(スピーカー型番:RAMSA A-200(スタンド立))
- ・ メインスピーカーは舞台上、上手下手に設置する。(スピーカー型番:Meyer UPA-1A×3 USW×1)
- ・ 音源再生機はCD又はMDとし、音源再生操作は、出演団体側で実施すること。
- ・ 音源再生場所は、舞台上下手袖又は客席ミキサー卓横とする。(舞台上下手機材:MIDAS VENICE160×1、TASCAM SSCDR×2 MD×2)

- ・ 集音拡声マイクは舞台前に PCC-160×4、SM-89×4 とする。
- ・ 音響オペレーターは、指定がない限り運営業務委託先で行うが出演団体側での操作も可とする。(main ミキサー卓：YAMAHA LS9-36)
- ・ 運営業務委託先が行う場合、出演団体で CUE シートを用意すること。
- ・ その他、音響技術については、当日運営業務委託先と仕様書に基づき調整する。

(審査) 地劇やミュージカル(演技・ダンス・音楽(声楽))等に造詣が深い外部の専門家 4 名により、別添、資料 2「当日審査規定」に基づき、最優秀作品を選定する。

(費用) 当該事業当日の開催実施に係る運搬費等の必要経費について、当事業の当日運営業務委託先から、1 団体あたり 10 万円を上限に支給する。ただし、詳細については、書類審査通過団体に対して、通知するものとする。

(賞金) 最優秀作品に選定された団体には、賞金 20 万円を贈呈する。なお、県民の鑑賞機会の充実に繋げるため、最優秀作品は、公開コンペを起算日として 1 年以内に、地元をはじめとした団体が選定する会場で上演することが望ましい。

3 参加資格

本事業の応募資格は、応募書類の提出から事業終了までの全期間に渡って、次の各号に掲げる要件をすべて満たす者とする。なお、県内で活動する団体を広く支援するため、前年度の優勝団体は参加不可とする。

- (1) ミュージカルの脚本作成、ミュージカル公演などの実績があること。
- (2) 事業を推進する能力を有するスタッフがいること。
- (3) キャスト(出演者)の 3 割以上は、演目の題材である市町村に在住、在学または出身の方(出身とは、出生もしくは本籍を有し、国籍問わず)を含むこと。なお、スタッフはこの限りではない。
- (4) 営利法人を母体として活動している団体でないこと。
- (5) 神奈川県が措置する指名停止期間中の者でないこと。
- (6) 業務を円滑に遂行できる安定的かつ健全な財政能力を有すること。
- (7) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当する者でないこと。
- (8) 過去 2 年以内に銀行取引停止処分を受けている者でないこと。
- (9) 常にセキュリティ対策を徹底し、万一の事故が発生した場合にも、迅速な対抗を図ることができる者であること。
- (10) 会社更生法、民事再生法に基づき更正又は再生手続きをしていないこと。
- (11) 暴力団(暴力団員による不当な行為防止等に関する法律第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)などでないこと。
- (12) 暴力団又はその構成員(暴力団の構成団体の構成員を含む。以下同じ。)若しくは暴力団の構成員でなくなった日から 5 年を経過しないものの統制の下にないこと。
- (13) 暴力団の構成員又は暴力団の構成員でなくなった日から 5 年を経過しない者を役員に含めないこと。
- (14) 神奈川県暴力団排除条例第 9 条に基づき、代表者又は役員に暴力団員がいないことを確認するため、神奈川県が代表者及び役員の氏名等を神奈川県警察本部に対して照会を行うことについて同意できること。

4 スケジュール

- (1) 公 募 開 始：平成 29 年 8 月 23 日(水)
- (2) 企画提案書の提出締切：平成 29 年 9 月 29 日(金) 17 時 15 分まで(必着)

- (3) 書類審査：平成 29 年 10 月上旬（外部の有識者により審査）
- (4) 採択通知：平成 29 年 10 月上旬（予定）
- (5) 公開コンペ：平成 30 年 1 月 28 日（日）14 時 00 分～17 時 00 分（予定）

5 参加手続

(1) 企画提案書等の様式の入手

応募に必要な様式は、神奈川県ホームページからダウンロードすること。

(2) 企画提案書の提出

参加を希望する者は、企画提案書を作成し、「4 スケジュール」記載の提出期限に従って、提出すること。なお、一度提出した書類については、軽微なものを除き、原則修正出来ないものとする。

【提出書類】（様式 1～5）

- ・様式 1 「企画提案書」
- ・様式 2 「団体調書」
- ・様式 3 「企画について」 下記書類等を添付すること。

(i) 地劇の根拠

演目について、地域の伝説や民話などを題材に盛り込んでいることが分かるよう、素材の地域・年代・内容・背景等の分かる資料を提出すること。

(ii) 製本された台本

台本は、全ての台詞、ト書き入りが望ましい。未完成のものであれば、ストーリーの流れが分かるプロットを提出すること。また、章・場の仮タイトル等があれば望ましい。

(iii) 楽譜

ボーカルスコアだけでなく、オーケストラ等も入ったフルスコア及び、演目のメインメロディーを CD に録音して提出すること。ただし、楽曲が未完成であれば、メインメロディー部分のみも可とする。なお、公開コンペ当日は、プレスコアリング（台詞や音楽・歌を先行して収録する手法）不可とする。

(iv) ダンスの振付を収録した DVD

アピールしたい部分を分かるようにした上で、ダンスの振付を収録した DVD を提出すること。なお、未完成のものや、上演するダンスの全てで無くても良いものとする。

- ・様式 4 「実施体制について」
- ・様式 5 「情報発信について」

【提出部数】 5 部（1 部正本とし、残り 4 部は複写可）

【提出期限】 平成 29 年 9 月 29 日（金）17 時 15 分まで（必着）

【提出方法】 持参又は郵送

【提出先】 「7 問合せ先」のとおり

6 留意事項

- (1) 応募にかかる経費は参加者の負担とする。
- (2) 提出された書類は、原則として返却しないものとする。
- (3) 提出期限以降における書類の差し替え及び再提出は、提案書の記載事項に不備があった場合を除き認めない。
- (4) 提出された書類は、選定以外の目的には、無断で使用しないものとする。
- (5) 選定後、参加者名簿及び選定結果は公表する。
- (6) 実行委員会が、提案書等の作成に当たって必要となる資料等を配付した場合には、その資

- 料等は、実行委員会の了解なく公表又は使用することはできない。
- (7) 実行委員会との調整の中で提案内容に変更等があり得る。それに伴う仕様の変更、予算額の変更等については、必要に応じて実行委員会と協議の上、対応することとする。

7 問合せ先

マグカル・フェスティバル実行委員会

事務局（神奈川県県民局くらし県民部文化課内）齊藤、山田

〒231-8588 横浜市中区日本大通1（第二分庁舎 1階）

電 話：045-210-3806

F A X：045-210-8840

E-mail：magcul@pref.kanagawa.jp